

ペーテル・ブノワ没後125年
日本・ベルギー友好160周年

PBIヴォーカルアンサンブル第2回演奏会

Peter Benoit REQUIEM

ペーテル・ブノワ

✧ アヴェ・マリア 作品1

〜 日本初演 〜

✧ フルートと管弦楽のための交響詩 作品43a

✧ レクイエム

2026.3.20 (金・祝) 13:15開場 14:00開演
たましんRISURUホール 大ホール

全席自由 3,000円

チケットぴあ >>>

Pコード: 313684



※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、内容・出演者が変更になる場合がございます。

主催: ペーテル・ブノワ研究会 Peter Benoit Instituut 後援: 駐日ベルギー王国大使館
協賛: 株式会社アイツアイ・コミュニケーション / イシユトヴァン・ケルテス協会



Peter Benoit REQUIEM

1863年9月23日、ベルギー独立革命の戦士たちを偲んでブリュッセルにて初演。先に発表されていた「テ・デウム」と同様、この作品も聴衆に深い印象を与えました。

ブリュッセルの画家ウィールツはブノワの「宗教的四部作」について次のように評しています。《「クリスマスカータタ」は細流、「荘厳ミサ」は小川、「テ・デウム」は大河、そして「レクイエム」は大洋である！》

ブノワのレクイエムは大小の二重合唱を用いたスタイルで書かれ、その立体的な響きと劇的效果は大きな魅力を放っています。同時にカトリックの伝統的なミサ典礼文に基づきながらも宗教的荘厳さと個人的な感情の両面をあわせ持つフランドレン楽派の精神性を体現する傑作であり、ブノワの代表作のひとつとしてベルギーの音楽史に刻まれました。

このような評価を得ながらも、当時の社会的な背景からベルギー国外で演奏される機会のなかった悲運の名曲といえます。

出演

合唱：PBIヴォーカル・アンサンブル PBI Vocaal Ensemble

管弦楽：PBI管弦楽団2026 PBI Symfonieorkest 2026

今回の「ペーテル・ブノワ『レクイエム』」演奏会のために結成された合唱団ならびにオーケストラ。気鋭のプロ演奏家、および志高き音楽愛好家により構成される。

コーラスマスター：東原佑弥、コンサートマスター：植高岳人。

指揮：小澤和也 Kazuya Ozawa



東京農工大学を卒業後、東京音楽大学にて指揮を学ぶ。汐澤安彦、広上淳一の両氏に師事。

2000年、神奈川新聞社主催「夢つむぐコンサート」にて指揮活動を開始。2001年より新国立劇場においてヴェルディ『ナブッコ』、プッチーニ『ラ・ボエーム』他多くの作品の副指揮、助演を務める。オペラではこれまでにヴェルディ『アイダ』『椿姫』『仮面舞踏会』、レハール『メリーウィドウ』などを指揮、いずれも好評を博した。

ベルギーの作曲家ペーテル・ブノワ研究をライフワークとする。2008年『荘厳ミサ』日本初演に際してはピアノリダクションおよび合唱指導を担当した。2023年にペーテル・ブノワ研究会を設立、同年9月『荘厳ミサ』再演を果たす。

現在、各地のオーケストラ・合唱団の指揮、指導を行う。東京農工大学グリークラブ常任指揮者、合唱団あしべ、富士山コール・アニバーサリー指揮者。

フルート：岩下智子 Tomoko Iwashita



東京藝術大学、同大学院修士課程を修了後、ドイツ政府給費留学生としてドイツ、デュッセルドルフ音楽大学に留学し修了。

東京文化会館主催新人推薦音楽会、及び日本演奏連盟新人演奏会に出演。1983年西日本新聞社賞受賞。1988年イタリアの第1回トリエステ・デュイーノ国際コンクールにて第2位受賞。ドイツ各地での演奏会のほか、イタリア国営放送、ザルツブルグ音楽祭、イギリス・ノリッジ音楽祭などに出演。NHK-FM「午後のリサイタル」「土曜リサイタル」に出演。全日本学生音楽コンクール、ドイツ・ベーム国際フルートコンクールなど国内外のコンクールの審査員を務める。

現在、演奏活動の他、武蔵野音楽大学で後進の指導にあたっている。

Speciale dank

稽古ピアニスト：藤城敬子 Keiko Fujishiro、増田達斗 Tatsuto Masuda、丸山貴代 Takayo Maruyama、齋藤淳子 Junko Saito

PBI名誉顧問：ヤン・デウィルデ Jan Dewilde

音楽学者。フランドレン音楽研究センター・コーディネーター、王立アントウェルペン音楽院ライブラリアン。

2020年 ペーテル・ブノワ財団よりペーテル・ブノワ賞を受賞。

会場：東京都立川市錦町3丁目3-20 たましんRISURUホール

JR立川駅下車 南口 徒歩13分

※駐車場は台数に限りがございますので公共交通機関をご利用になるか、近隣のコインパーキングにお駐めください。



ペーテル・ブノワ研究会 -Peter Benoit Instituut-
神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町1154-2
市ケ尾プラザビル1階スペースbaobab内
お問い合わせ：pbi340817@gmail.com

